

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 5月 7日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 5月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	4号機	高圧炉心スプレイ系バッテリー室入口扉において、ドアクローザーに変形が認められたため、当該箇所を点検・修理。なお、ドアの開閉に問題はなし。	対象外	
2	4号機	エリア放射線モニター系No. 39(活性炭式希ガスホールドアップ建屋1階通路区域)において、下限警報の発生が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	
3	4号機	補機冷却海水系タービン補機冷却系熱交換器鉄イオン供給管空気抜き弁において、弁シート部に漏えい(約1秒に2~3滴)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
4	4号機	補機冷却海水系鉄電解槽空気抜き弁において、弁シート部に漏えい(約3秒に1滴)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
5	3・4号廃棄物処理設備	換気空調系制御室冷水ポンプ(A)軸封部排水配管において、詰まりが認められたため、当該配管を清掃。	GⅢ	
6	その他	当所協力企業作業員が警報付ポケット線量計を携帯せずに特定線量下区域内に立ち入ったことが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、立ち入った作業員について被ばく評価を行い、問題がないことを確認済。	GⅢ	